

証券コード 9385
株式会社ショーエイコーポレーション

2026年3月期 第2四半期

決算発表補足資料

2025年11月12日

2026年 3 月期 第2四半期の業績

2026年3月期第2四半期の業績（連結）

	2026年3月期 第2四半期実績				2025年3月期 第2四半期 実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	9,322	100.0	93.0	97.0	9,612	100.0
売上総利益	2,313	24.8	95.1	106.6	2,169	22.6
販売管理費	1,702	18.3	94.4	99.1	1,718	17.9
営業利益	610	6.5	97.2	135.5	450	4.7
経常利益	610	6.5	102.3	-	▲396	▲4.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	396	4.2	99.8	-	▲455	▲4.7
1株当たり 当期純利益（円）	51.25	-	-	-	▲58.90	-
EBITDA （営業利益＋減価償却費）	718	-	97.8	133.0	539	-

※百万円未満切り捨て

売上高は微減であったものの、原価改善に努めつつ、高付加価値商品の提供や複合販売に注力した結果、利益面ではすべての段階で前年を上回った。

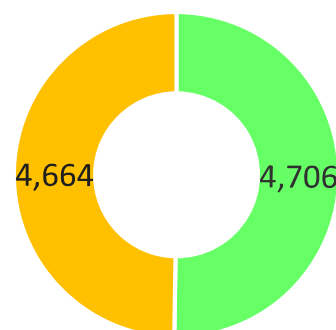
セグメント別 2026年3月期第2四半期の業績

		2026年3月期 第2四半期実績			2025年3月期 第2四半期実績	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高		9,322	100.0	97.0	9,612	100.0
	営業促進支援事業	4,706	50.5	101.2	4,652	48.4
	商品販売事業	4,664	50.0	92.5	5,041	52.4
	セグメント間の 内部売上高	▲48	▲0.5	-	▲80	▲0.8

※百万円未満切り捨て

2026年3月期第2四半期

売上高実績

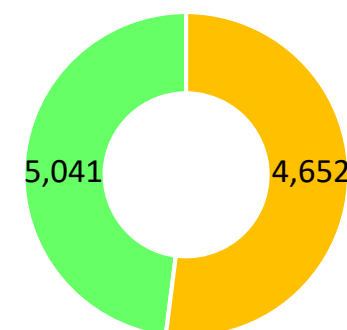


- 営業促進支援事業
- 商品販売事業

セグメント間の内部売上高

2025年3月期第2四半期

売上高実績



- 営業促進支援事業
- 商品販売事業

セグメント間の内部売上高

※百万円未満切り捨て

営業促進支援事業 2026年3月期第2四半期の業績

		2026年3月期 第2四半期実績			2025年3月期 第2四半期実績	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高		4,706	100.0	101.2	4,652	100.0
	販売促進	2,328	49.5	91.4	2,546	54.7
	OEM	1,783	37.9	130.6	1,365	29.4
	発送代行	594	12.6	80.3	740	15.9
売上総利益		1,159	24.6	114.7	1,010	21.7
セグメント利益		314	6.7	181.5	173	3.7

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

販売促進売上については、高付加価値製品のリピートはあるものの、販促企画案件においては大口の減少を新案件で穴埋めできなかったことで前年同期を下回った。
 O E M売上については、自社工場を活用した雑貨や化粧品等のピロー包装やアセンブリ作業は増加、日用雑貨品の充填等についてもエンドユーザーへの複合販売を強化したことで前年同期を大きく上回った。
 発送代行については、E Cへの移行といった環境の変化による通数の減少があったものの、ゆうメール案件数の増加があり前年同期を上回ったが収益認識基準による相殺額の増加により売上への寄与が小さくなったことから結果的には前年同期を下回った。

商品販売事業 2026年3月期第2四半期の業績

		2026年3月期 第2四半期実績			2025年3月期 第2四半期実績	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高		4,664	100.0	92.5	5,041	100.0
	100円ショップ	4,103	88.0	93.0	4,413	87.5
	量販店	231	5.0	83.5	277	5.5
	その他	329	7.0	93.9	350	7.0
売上総利益		1,153	24.7	99.6	1,158	23.0
セグメント利益		296	6.4	106.7	277	5.5

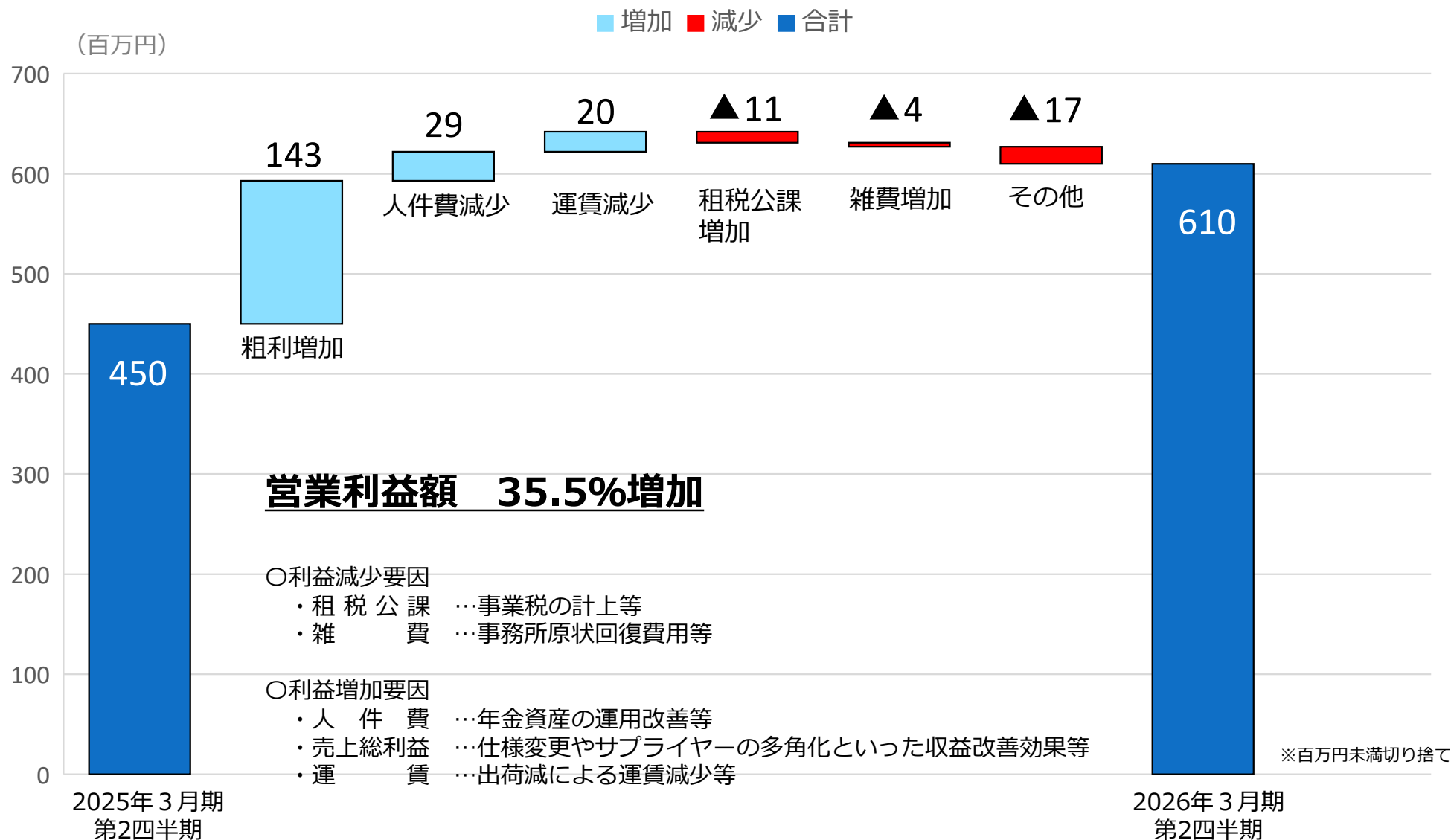
※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

100円ショップ向け売上については、環境対応型商品の投入や消臭袋及び鮮度保持袋に代表される付加価値の高いポリエチレン製品を中心として堅調に推移し、また機能性・利便性・アイディア性といった付加価値の高い雑貨商品の売上も好調であった。しかしながら、定番商品において為替や原材料価格、人件費の高騰に対応すべく商品の仕様変更を進めたことで、原価の改善には寄与したものの売上高は前年同期を下回った。

量販店向けについては、ポリ製品は100円ショップ向け同様安定した売上があるものの、収益性を高める方針のもと低利益率の商品の販売を縮小していることが影響し前年同期を下回った。

営業利益増減の要因

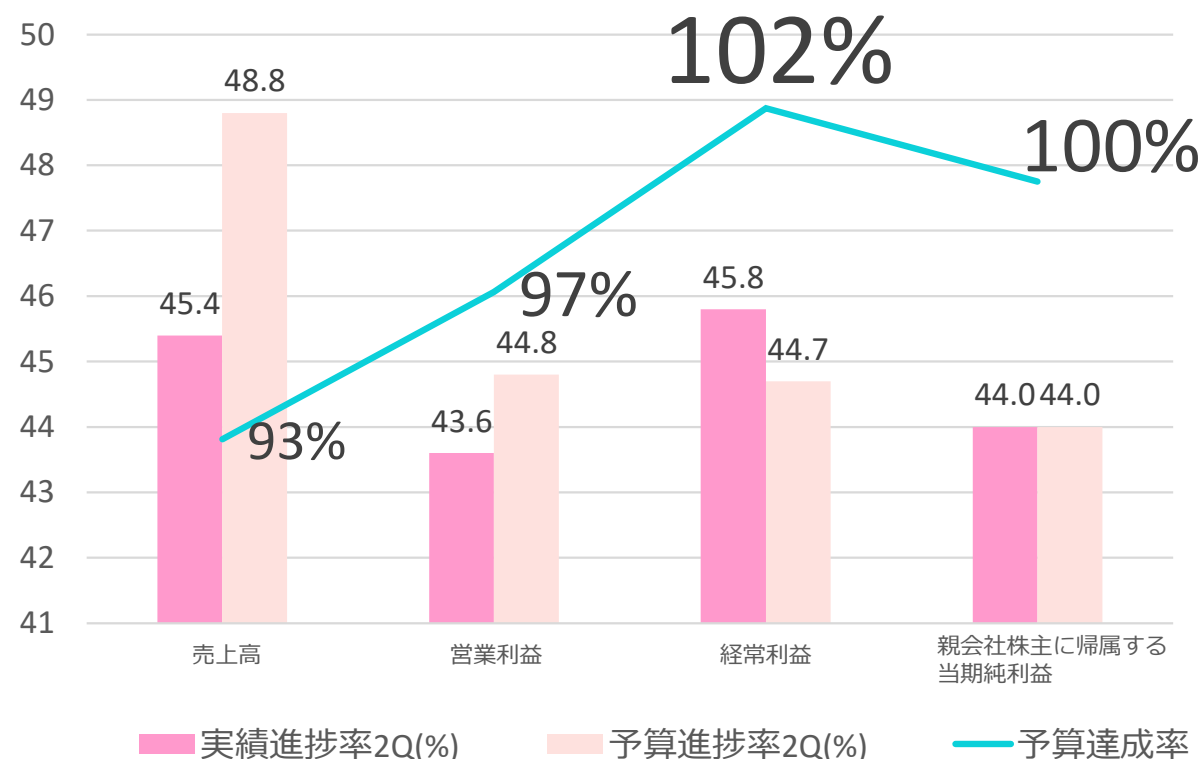


2026年3月期第2四半期の予算比と進捗率

	第2四半期 実績 (百万円)	通期予算 (百万円)	予算進捗率 (%)
売上高	9,322	20,545	45.4
営業利益	610	1,401	43.6
経常利益	610	1,332	45.8
親会社株主に 帰属する 当期純利益	396	900	44.0

※百万円未満切り捨て

第2四半期予算進捗率



本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、
資料作成時点での当社の判断であります。

市場環境等の様々な要因により、実際の業績はこれら見解、
見通し、ならびに予測等と大きく異なる結果となり得ることを
ご了承ください。

株式会社 ショーエイコーポレーション

お問合せ先：総務部

T E L : 06-6233-2636 F A X : 06-6233-2615

ホームページU R L : <https://www.shoei-corp.co.jp/>